

神戸市少年団 2月8日) 報告

2025. 2. 15

1. 参加者

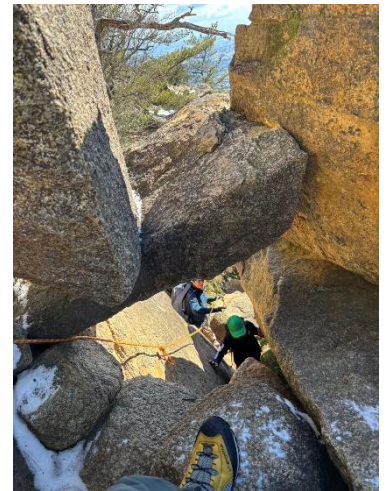
教室生参加者 18名
指導者 岳連関係者4名 岳連加盟団体会員 1名
教員ボランティア1名
大学生ボランティア 2名

2. 記録



天気：晴れ昼頃から曇り一時小雪

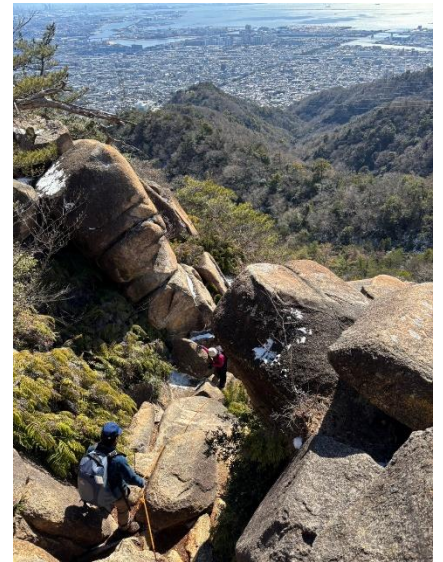
- 9時 阪急芦屋川駅北側広場に教室生集合
9時 5分 阪急芦屋川北側広場 出発
9時15分 途中の公園で準備体操
9時33分 城山登山口 着
城山を経て
10時 鷹尾山 着
休憩
10時10分 鷹尾山 発
11時頃 岩梯子手前 着
引率者2名で岩梯子から新七右衛門岨まで固定ロープ2本を先に本張り、途中に引率を配置してから教室生を慎重に登らせる。
新七右衛門岨の上部の安定した場所に全員を上げる。
その後に最後のクサリのある岩も上からロープを張って補助しながら教室生に登らせる。
12時15分 荒地山 着
昼休み(昼食)
寒いので教室生は5張のツェルトを被って昼食を摂る。
12時35分 荒地山 発
時間が予定より遅れ、また天気も小雪が降ってきたため雨ヶ峠、東おたふく山に行くのを取り止める。
魚屋道との出会に着き、黒五谷出会を目指す。
13時15分 黒五谷 出合い 着
小雪や小雨が降る中に行く。
雨具を着るように伝える。



- 1 4 時 打越峠 着
八幡谷を下る。
- 1 4 時 5 0 分 岡本八幡神社 着
休憩と「終わりの集会」を持つ
- 1 5 時 2 0 分 阪急岡本駅改札口 到着後解散

3. 準備物

今回の山行範囲の地図 コンパス 防水スプレー 名札
ロープ2本 スリング数本 カラビナ数枚 ツェルト5張り



4. 活動内容と考察

全国的に強い寒波が来ているとのことだが阪急芦屋川駅北側広場では雲もなく青い空が広がっていた。芦屋市周辺は午前中晴れて午後から雲がでるとの天気予報だったので予定通り山行を実施した。今回の山行は荒地山手前の岩梯子から新七右衛門峠とその後の岩を登ることを一番の課題と考えていた。慎重に登るため固定ロープを張り、途中で指導者を配置して子ども達に登ってもらった。非常に長く時間がかかったが特に問題なく登ることができた。時間がかかるのは想定内で時間がかかった場合は予定コースをカットするつもりだった。今回、雨ヶ峠と東おたふく山に行くのを取りやめた。今回の目標は荒地山に登ること、また下山の時間を遅くしない事を考えるとこの判断で良かったと思う。



荒地山の鷹尾山からの登山道は一般登山道ではあるが険しい山道で子ども達を登らせるのは慎重さが必要である。今回、万全の準備をしていて問題はなかったが上部の山道には雪が付いていた。もしそれが岩場で凍っていたら難しかったかも知れない。荒地山の登山の時期は再考の必要があると考える。

文責 大西

